



## 子どもの歯磨き嫌いが倍増してしまう 「NGな親の行動」4つ

子どもの歯磨きに苦戦している方はいませんか？

株式会社ベネッセコーポレーションの調査によると、子どもが嫌いと思っていること1位が「歯磨き」。

そしてなんと、子どもへの習慣づけで苦労していること1位も「歯磨き」となっています。

子どもの歯磨き嫌いが倍増してしまう親の行動について4つご紹介します。



### ■1：親の気分で歯磨きをする

親の気分で歯磨きをしたりしなかったり、というのはよくありません。毎日のことですので、夜寝る前の仕上げ磨きは習慣づけておきたいところです。

### ■2：うまくできなかつたときに怒る

歯磨きが上手にできなかつたときに怒っていませんか？

怒ってしまうと、「歯磨き＝怒られるもの」と子どもは覚えてしまいます。怒られると思ったら、やりたくなくなりますよね。怒らないようにしましょう！

### ■3：力を入れて歯磨きしてしまう

意外と仕上げ磨きしている歯ブラシに力が入っていて、お子様は仕上げ磨きの歯磨きを痛いと感じることも多いようです。毎日の仕上げ磨きが痛かったら苦痛ですよ。少し力を抜いてやってみましょう。

### ■4：うまくできなかつたときに「歯医者さんで注射してもらおう」などと言う

脅すようなことを言うと、歯医者さん嫌いの子になってしまいます。

恐怖心を植えつけられているので、歯医者さんの玄関で足がすくんでしまい、初来院はどうか大丈夫でも、次回からは「行かないor治療に協力できない」となってしまうのです……。

お口を開いてじっとしていただけるのは、信頼関係がないと難しいもの。歯磨きにマイナスイメージを持たれないようにしてください。

子どもがむし歯にならないように頑張ろうとすると、つい真剣な顔や必死な顔で磨こうとしてしまいますよね。親がそんな顔をしていると、子どもは嫌がります。笑顔で優しく、歯磨きをしてみてくださいね！

また、特に4番の「歯医者さんで注射してもらおう」などは歯科医院スタッフにとってもつらいものがあります(^\_^;)

参考にしてもらおうと幸いです！！

Ameba Newsより

<http://news.ameba.jp/20140228-95/>



(c)KF STUDIO